

読者の皆さんから届いたお便りなどを紹介します

総社 中学校吹奏楽部では、特別養護老人ホームや小学校を訪問しての演奏、早朝や休日など部活動の前に校内の清掃活動に取り組んでいます。

訪問しての演奏は、おじいさんやおばあさんに演奏を楽しんでもらうことや、小学生には音楽の楽しさを知ってもらえたらと思います、一生懸命取り組んでいます。

清掃活動は、学校がきれいになり、気持ちよくなるだけでなく、集中力を養う訓練にもなっています。そして、ていねいに心を込めて清掃することで、いい演奏につながっています。

昨年12月には、この活動に対し私たちの部は、岡山県から「わかば賞」をいただきました。この受賞を励みに、部員一丸となってこれからも部活動や清掃活動に取り組んでいます。



県青少年相談員からわかば賞が伝達される

でいこうとみんなで誓いました。

(総社中学校吹奏楽部 前部長 上野明日花さん)

下 原地区ではどうすればごみが減るか、私たちには何ができるか、地域全体で考えています。

広報紙に載っていた「ごみは増やさない」という約束を守るため、昨年の12月23日、下原公会堂に婦人会主体の下原・山つっじの会員約30人が集まり、わが家の生ごみ減量作戦につ

いて、各自が実践している工夫の発表がありました。生ごみを堆肥にしたり、紙類を資源にするといった分別の徹底などが紹介され、「私もやってみよう」との声も聞かれました。



ごみを減らす方法を発表する人

(市政モニター・下原 澁江頼生さん)

こうして近所同士で集まって情報を共有し合うことによって、その日か

らやれることがあると気が付きました。地域で考えて、地域でできる工夫が広がっていき、市内全体で

ごみの減量が進んでいけばと思います。

(市政モニター・下原 澁江頼生さん)

こうして近所同士で集まって情報を共有し合うことによって、その日か

らやれることがあると気が付きました。地域で考えて、地域でできる工夫が広がっていき、市内全体で

ごみの減量が進んでいけばと思います。

(市政モニター・下原 澁江頼生さん)

こうして近所同士で集まって情報を共有し合うことによって、その日か

らやれることがあると気が付きました。地域で考えて、地域でできる工夫が広がっていき、市内全体で

市民憲章

わたくしたちは、美しい自然と豊かな吉備文化にはぐくまれている総社市民です。

このことに誇りと責任をもち明るく豊かなまちをつくることにつとめます。

- 1 郷土を大切に
美しい環境をまもりましょう。
- 1 生涯学び
明るい家庭をきずきましよう。
- 1 たがいに助け合い
あたたかいまちをつくりましよう。

市の花・木・鳥

- ◎市の花/れんげ
- ◎市の木/もみじ
- ◎市の鳥/タンチョウ

今月の表紙

交付されたご当地ナンバープレートを取り付ける人

編集後記

■あつという間に2月(汗)。2か月先の編集で頭の中は春、体は冬。まさしく異常気象状態。今月も気を引き締めて校正するぞ！
■今月号の19ページで紹介している総社市歴史年表。20年以上住んでいても知らないことだらけだった。もっと勉強しなくては。
■年末にアナログ放送と地上デジタル放送のテレビを並べて同じ番組を見た。地上デジタル放送が少し遅れて音と映像が出て、見事な輪唱になる。皆さん、地デジの準備はOK？

桃のシロップ漬が当たる 広報クイズ

今月の『広報そうじゃ』をよく読んで、次のクイズにお答えください。

Q1 総社市新生活交通を利用するために必要な登録は、○月から
【応募方法】 はがきに答えと住所、氏名、電話番号、市政や広報紙に対するご意見やご要望を明記のうえ、編集室へ。全問正解者のなかから2人に桃のシロップ漬を贈ります。
【応募期限】 2月28日(月)
【12月号の答え】 伊与部山
【12月号の当選者】 今西節子さん(小寺)、窪津高江さん(小寺)。(応募者数14人)

■応募先 〒719-1192 中央一丁目1番1号 総社市役所企画課



総社市歴史年表

岡山県立大学の奥野忠秀デザイン学部教授とともに「総社市歴史年表」の制作に携わった同大学デザイン学部3年の4人。左から、武内夏乃子さん、大庭智行さん、杉山遼さん、林大貴さん

6つのテーマと年表で構成
総社の歴史が一目で
吉備路観光案内センターに登場

総社の原始から現代までの出来事をまとめた絵巻物風の「総社市歴史年表」が昨年12月16日、サンロード吉備路内の吉備路観光案内センターに登場し、訪れた人の注目を集めています。
縦1.6m、横6.37mの大きさ。神話や備中国分寺、備中売薬などをキーワードにした6つのシーンと、年表で構成されています。

6つのシーンは解説文だけでなく、当時の様子を描いたイメージ画をはじめ、写真、図など多く使用。物語性をもたせて紹介されているため、分かりやすく楽しめるものに仕上がっています。また、年表は、紀元前3万5000年から現代までの総社と日本の出来事など約150件をつづっています。
年表は昨年6月から、市と岡山県立大学が共同研究で制作。この日、市や同大学、市観光協会などの関係者ら約20人が出席し、除幕してお披露目しました。

共同研究事業

総社市と岡山県立大学は平成20年2月、デザインやまちづくりなどさまざまな分野で連携する包括協定を締結。この協定に基づきこれまでに、ご当地ナンバープレートや水道パンフレット、県立博物館誘致活動のPR物品など10件で実施している。



岡山県立大学